

大谷學報

第三十卷 第四號

昭和二十六年六月十日發行

親鸞聖人の疑謗觀……………名畑應順……………(一)

カントと自然科學……………二階堂隆明……………(二四)

洛陽伽藍記の諸版本とその系統……………畑中淨園……………(三九)

原始佛教の倫理……………雲井昭善……………(五)

新刊紹介……………(八一)
學會彙報……………(八五)

大谷大學

大谷學會

大谷學會會則

第一條 本會は大谷學會と稱し、事務所を大谷大學内に置く

第二條 本會は佛教學・哲學・史學・文學並にこれに關連する諸般の研究及びその發表を目的とする

第三條 本會の會員は大谷大學教職員・學生及び本會の趣旨に賛同する者とする

第四條 本會は左の事業を行う

一、年四回機關誌「大谷學報」を發行する

二、毎年春秋二回公開講演會を開く

三、隨時研究會を開催する

四、その他圖書の出版等必要な事業を行う

第五條 本會に左の役員を置く

一、會長 一名

二、理事 二名

三、委員 十名

第六條 役員の任務を左の通り定める

一、會長は本會を代表し、會務を統理する

二、理事は會長を輔佐する

三、委員は編集・庶務・會計の事務を分掌する

第七條 役員の選出及任期を左の通り定める

一、會長は大谷大學々長之に任ずる

二、理事は大谷大學々務部長並に庶務部長之に當る
三、委員は大谷大學教授・助教授の互選により、その任期は二年とする

第八條 會員は機關誌「大谷學報」の配布を受け、本會主催の會合に出席する事が出来る

第九條 會員は會費として年額金貳百圓を納めるものとする

第十條 本會則は大谷大學教授會の決議によらなければ變更する事が出来ない

附則 本會則は昭和二十四年五月十八日から實施する
以上

大谷學會役員

會長 山口 益

理事 野上俊靜 太宰不二丸

委員 世良壽男 外村完二 稻葉秀賢 多屋賴俊

三品彰英 横超慧日 藤島達朗 中田勇次郎

坂本 弘 池田義祐 (順序不同)

補助委員 阿部行人

會計委員 吉田嘉一郎
囑託

THE
OTANI GAKUHO
(THE JOURNAL OF
BUDDHISM AND CULTURAL SCIENCE)

CONTENTS

Articles :—

- Shinran Shonin's View on the Disbelief and
Slandering of the Law.....Ojun Nabata
- Kant and Natural Science
.....Ryūmei Nikaidō
- On the Various Editions of the
'Lo yang ch'ieh lan chi'.....Jyōen Hatanaka
- Ethics in Primitive Buddhism.....Shōzen Kumoi

Book Review

News and Notes

PUBLISHED FOR THE OTANI SOCIETY
THE OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN.

編集後記

大谷大學研究年報第四輯が漸く出るに至つた。

年報の復刊は、終戦後の長い間の懸案であり、期待であつたのであるが、主として經濟的な理由で、出版が遅れ、遂に今日迄の延引を見るに至つた。併しそれだけに、此の實現は、本學研究機關の本格的な運轉が軌道に乗つたといふ意味で、先づ共に喜びたい。今年度のは、感情の本性と無の問題（世良）六條の御息所（多屋）草堂詩餘の版本の研究（中田）西藏譯「解深密經疏」（野澤）の四篇を收めたに過ぎないが、何れもづつしりとした、讀み應へのあるものであるとだけ言つて置きたい。

本號で第三十巻を終る。年に僅かに四回、それもやゝともすれば遅れ勝ちなのは洵に遺憾であり、編集子としてはづかしくもある。年六回の刊行をといふ聲

もあるのだが、現状としては、かなり無理であらう。自然、限られたスペースを澤山の人の頒つといふ結果になり、學術誌の使命からいへば、甚だ不都合なことであるが、勢ひ原稿の枚数を制限せざるを得ないのであるが、之又當分の間は己むを得ないであらう。しかし今迄の處、集る原稿は割合に少い。廣く内外諸賢の、とりわけ少壯氣鋭の人々の御協力を望んでやまない。

新學期が始まつたと思つたら、もう街には、初夏の色があふれてゐる。萌え出づる若木の如く、清新の氣に満ちつゝも、しつかりと大地を踏みしめて立ちたい。心から諸賢の御精勵を祈つて筆を擱く。尙次號刊行は七月末になる豫定である。（二六、五、一）

昭和二十六年六月五日印刷

昭和二十六年六月十日發行

〔非賣品〕

京都市上京區小山下總町

大谷大學内

大谷學會代表者

編集兼發行
印刷者 野上俊靜

京都市上京區小山下總町

大谷大學内

發行所 大谷學會

電話西陣一六四〇